

セッション8：地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

2月17日(水)		会場 ( 高校A )グループ
地域研修・校内研修の概要		
1	目的	生徒・教員・保護者の実態を把握し、情報モラル教育の考え方と方法を理解する。
2	研修対象者	校内研修(一般教員)
3	研修種別	悉皆研修 希望研修
4	回数・実施時期 (年間計画)	年3回実施
5	研修時間	60分×3
6	具体的内容	6月にアンケート実施(生徒・保護者・教員) 9月校内研修1回目(アンケートの集計・分析・意見交流) 10月校内研修2回目(ネットパトロール) 12月校内研修3回目(情報モラル教育の考え方と方法)

7	教材	情報モラル指導者研修ハンドブック 有害情報監視マニュアル 5分でわかる情報モラル		
8	研修形態	9月 講義形式・ワークショップ 10月 講義形式・演習（模擬体験） 12月 講義形式		
9	1回の展開案	分	研修内容・活動	資料等

	<p>(具体的に記載)</p>	<p>5</p> <p>10</p> <p>15</p> <p>20</p> <p>10</p>	<p>研修のねらいを確認する 「模擬的にサイバーパトロールを体験し、生徒の実態を把握し、その危険性を認知する」</p> <p>「有害情報監視マニュアル」を使って説明する 詳しくない教諭を前提に ・用語の確認 ・高校生がよく使うサイトの紹介</p> <p>模擬検索 ・研修を行う側が実際に行っている様子を提示する 検索のキーワードなどを挙げてもらうなどして研修を受ける人の積極的な参加を促す</p> <p>事例研究 画像・個人情報 触法行為 誹謗中傷 など 今までにサイバーパトロールから報告のあった実例などを出し、問題点・危険性を指摘し合う。 異なる見解が出てくることが予想されるが、今後のガイドライン作成のための土台作りとする</p> <p>まとめ 「5分でわかる情報モラル」を視聴 (いろいろな意見が出た際の1つの方向付けとして)</p> <p>消極的生徒指導だけでなく、積極的に情報モラル教育を推し進めることの必要性を理解する</p>	
--	-----------------	--	--	--

--	--	--	--	--

